



笠間市交通安全母の会

さくら

第18号

発行日 令和6年5月21日

発行 笠間市交通安全母の会

発行人 安達 あき子

交通安全は家庭から



新一年生のつどい

笠間市交通安全母の会

会長 安達 あき子

今年度も「さくら十八号」発行に際しまして皆様に感謝いたします。

一月に発生した、令和六年能登半島地震においては、多くの方々が悲しい思いや、大変な生活をしている事に、心の痛む日々が続いております。

私達母の会では『交通安全は家庭から』を合い言葉に、幼稚園・保育園・こども園・小学校で行われている、交通安全教室のお手伝い、年四回の交通安全運動の準備や参加、高齢者世帯訪問など、今年度も様々な行事に参加させていただきます。

小さなお子さんからパワーをもらいながら、交通事故などで悲しい思いをする方を無くし、安全で快適な交通社会を実現することを目的とし、会員一同頑張つて活動しております。

自転車のヘルメット着用が義務化され、高齢者を対象とした安全教室にて、その重要性を一緒に学びました。

これからも工夫や新しいことを取り入れ、皆様のご理解やご協力をいただきながら、活動して参ります。

興味のある方、一緒に活動しませんか。少しの時間でも大丈夫ですので、いつでもお待ちしております。



十一月十七日、栃木県防災センターにて、火災時の適切な避難方法、強風や地震の体験をしました。

視察研修

身近に感じたのは震度7の地震でした。立っていられない激しい揺れに座り込んでしまいました。安心・安全な生活を送るということは交通だけではありません。とても有意義な体験ができました。

令和5年度活動報告

- 4月・立哨
- 5月・春の交通安全キャンペーン
・交通事故死ゼロを目指す日
・学区委員会説明会・笠間市交通安全母の会総会
・さくら第17号発行
- 7月・交通安全子供自転車茨城県大会
・夏の交通安全キャンペーン
- 9月・緊急事態キャンペーン・秋の交通安全キャンペーン
・交通事故死ゼロを目指す日
- 10月・研修旅行
・ふるさとまつり in かさま
- 12月・年末交通事故防止県民運動
・年末の交通安全キャンペーン
・高齢者世帯訪問
- 2月・後継リーダー養成研修会

令和5年度決算報告 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
会費	1,820,000	1,750,900	△69,100	17,509戸×100円
助成金	300,000	300,000	0	市補助金(バス代補助金)
交付金	60,000	72,000	12,000	県交母連より
研修費	55,000	45,000	△10,000	参加者負担金(3,000円×15名)
雑収入	4,604	5	△4,599	預金利子
繰越金	60,396	60,396	0	前年度繰越金
合計	2,300,000	2,228,301	△71,699	

支出の部 (単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
事業費	1,857,000	1,780,733	△76,227	啓発品・会報誌 新入生黄色傘・その他
会議費	30,000	34,090	4,090	総会・役員会 他
事務費	40,000	990	△39,010	振込手数料
負担金	110,000	109,200	△800	県交母連負担金
研修費	250,000	265,000	15,000	バス代 他
雑費	10,000	0	△10,000	
予備費	3,000	0	△3,000	
合計	2,300,000	2,190,053	△109,947	

収入合計 2,228,301円 支出合計 2,190,053円
差引残高 38,248円(次年度へ繰越)

TOPICS!

4/21 岩間第二小学校交通安全教室



右みて、左みてもう一度右をみて。

9/22 ドレミ幼稚園交通安全教室



うさぎちゃんとハイタッチ!

10/21 ふるさとまつり in かさま



交通事故から身を守るため、みなさん反射材を付けてね。

交通安全

新役員紹介
会長 安達 あき子
副会長 友部 順子
書記 井坂 典子
監事 馬場 真弓
監事 和川 順子
会計 川井 順子

交通安全県民運動 年間重点スローガン

高齢者 地域で見守る やさしい目
飲酒運転 崩れる未来 戻らぬ時間

「うまく ほめて のばす」

～交通安全は家庭から～

うちの周りが要注意
まねをさせる
繰り返し教える
放置しない
目を離さない
手を繋ぐ
乗せる時はヘルメット
漠然と言わない
すぐ締める

一緒に道を歩き子ども達の目線の
高さで危険な場所を見つける
家族が良い手本となる行動をする
習慣づけることが大切
あらゆる場所での危険を想定する
油断しない
子どもの手首を繋ぐ
安全のために皆さんで着用しましょう
具体的に「何に」「どこで」「どのように」
するか教える
子どもの安全を守るのは親の役目
日々の習慣づけが大切

TOPICS!

4/6 死亡事故発生防止啓発活動



「近くで死亡事故がありました。気を付けて下さい。」と声かけをしました。

12/8 高齢者世帯訪問



笠間市石井地区を中心に、高齢者世帯へ訪問活動を行い、一軒一軒パンフレットを配布しながら、交通事故に関する啓発活動を行いました。



6/5 こじか保育園交通安全教室



「大事な命を守る」お話を真剣に聞く園児たち。

6/30 岩間保育園交通安全教室



パトカーが大好きな子どもたち。

6/21 すみれこども園交通安全教室



右手を上げて、右、左、右を確認します。

編集後記

今回さくら18号を発行できました事を皆様に感謝しお礼申し上げます。
(編集委員)



入学おめでとう
今年も新一年生に
黄色の学童傘を
贈りました

